

# Game Report

開催場所：大津町総合体育館

試合区分：第 26 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2019 年 10 月 26 日(土)

試合時間：10：00～

CC：西村 かおり

U1：柿原 実

U2：紀伊 孝哉

福岡大学	○ 80	23	—1st—	22	● 60	福岡教育大学
		19	—2nd—	11		
		20	—3rd—	11		
		18	—4th—	16		

## 第 1 クォーター

福教大 #9 竹内のジャンプシュートで試合がスタート。福岡大は #10 賀谷、福教大は #9 竹内を中心に、序盤から互いにジャンプシュートを確実に決め、互角の展開が続く。中盤以降も互いに激しいプレッシャーからオフェンスを組み立てて、どちらも流れを引き渡さない。終盤、スティールから福岡大 #15 成崎がレイアップを確実に決め、23-22 の福岡大リードで第 1 クォーターを終える。

## 第 2 クォーター

福岡大 #9 島崎のバスケットカウントで第 2 クォーターがスタート。その後福岡大はオールコートプレスでプレッシャーをかけるも、福教大も #15 藤本がジャンプシュートを確実に決め、流れを渡さない。流れを引き寄せたい福岡大は残り 5:46 タイムアウトを請求する。その後、福岡大 #41 野口のバスケットカウントなどで 10 点差にするが、福教大も #10 山下が 3P シュートを確実に決める。その後も互いにシュートを決め合い、42-33 の福岡大リードのまま前半終了。

## 第 3 クォーター

序盤、福岡大 #10 賀谷が 3P シュートを 2 本連続で決め、点差を広げる。福教大は #11 重水がレイアップシュートを決め応戦するも、なかなか流れを掴むことが出来ない。中盤以降、福教大 #11 重水のレイアップシュート、福岡大 #41 野口のゴール下のシュートなど互いに譲らない展開が続く。点差を縮めることが出来ない福教大は、残り 2:42 にタイムアウトを請求。その後も、拮抗した展開が続いたが、残り 47.1 秒福教大 #10 山下が 3P シュートを決めて点差を縮め、一気に流れを引き寄せる。しかし、最後は福岡大の激しいディフェンスでシュートを打つことが出来ず、62-44 と福岡大リードで第 3 クォーターを終える。

## 第 4 クォーター

序盤、福岡大 #32 片山、#9 島崎が 3P シュートを確実に決め、流れを掴み徐々に点差を広げて行く。中盤以降、福教大は #10 山下がゴール下シュートを決めるなど、激しいプレッシャーから点差を縮めようとするが、なかなか流れを引き寄せることができない。流れを断ちたい福教大は、残り 3:20、タイムアウトを請求する。しかし、思うように得点を伸ばすことが出来ない。終盤、福教大は #10 山下を起点にオフェンスを組み立てるも、なかなか点差を縮めることが出来ず、最後まで集中して激しいディフェンスを継続した福岡大が 80-60 で勝利を飾った。